





## 2) 定例会のお知らせ

\*\*\*\*\*

### バイオテクノロジー標準化支援協会 第5回 定例会

\*\*\*\*\*

日時 2008年10月29日(水) 午後2時—4時

(会場には世話人は1時から5時まで居りますので この時間帯にきてくださっても結構です。)(注意 今回は第5水曜になりました)

場所 八雲クラブ(ニュー渋谷コーポラス10階-1001号)(首都大学東京同窓会)

(前回の出席者の方から会場の場所が分かり難いというコメントがありました。)

簡単な見つけ方は、まず、“東急ハンズ”を見つけてください。正面から見て左の辻を入るとハンズの商品の搬入口があります。その入り口の左側がニュー渋谷コーポラスの入り口です。)地図は前号に載っています。

住所: 渋谷区宇田川町12-3

電話番号: 03-3770-2214

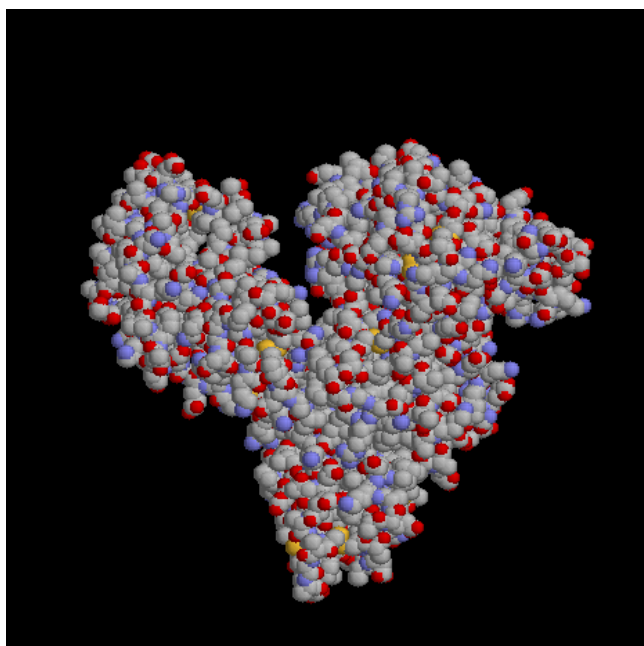
## 話題

### 1) タンパク質の分子像を操作する— ①。(RasMol)

今回(第5回)の定例会は、従来のものと趣向をかえて、標準化とは直接関係のない遊びの要素を取り入れました。

{①としましたのは多分一回では終わらないと想いますので将来続ける積もりだからです}

コンピュータの画面上にタンパク質の分子像を出して、出席者ご自身で操作してみて、いろいろと変化させて楽しんで頂くという企画です。アマチュア向けの出版物で有機化合物のものは次の参考資料にあります。(本間善夫、川端 潤著：パソコンで見る動く分子事典 (CDつき) ブルーバック講談社 B1266)



一つの例として、血清アルブミンの分子模型を提示しておきます(破れ心臓型です)。図がでるのに時間が掛かります。

その他、操作の予定のタンパク質としては C-reactive Protein (←感染症の臨床診断の対象として測定するタンパク質) と抗体グロブリンを用意して置きますが、当日インターネットの都合と時間と操作する人の能力が許せばノーベル賞の下村さんの緑蛍光タンパク質などいろいろのタンパク質を **down road** することもやってみたいと思います。

## 2) その他

#####  
テクノロジー標準化支援協会からジャーナルをお届けします。

- ① 配信停止・中止希望； URL <http://www.sabsnpo.org> にアクセスし、連絡先欄にその旨記載してください。

- ② 配信先等、登録情報変更希望；URL<http://www.sabsnpo.org>にアクセスし、連絡先欄に変更内容を記載してください。
- ③ バイオテクノロジー標準化支援協会に新規会員登録を希望；URL <http://www.sabsnpo.org>にアクセスし、連絡先欄にその旨記載してください。または入会希望書に必要事項を記載の上FAX送信ください。詳細確認希望の場合はその旨記載下さい。こちらよりご連絡差し上げます。
- ④ ウェブサイトに関するご意見；URL<http://www.sabsnpo.org>にアクセスし、連絡先欄にご意見を記載ください。